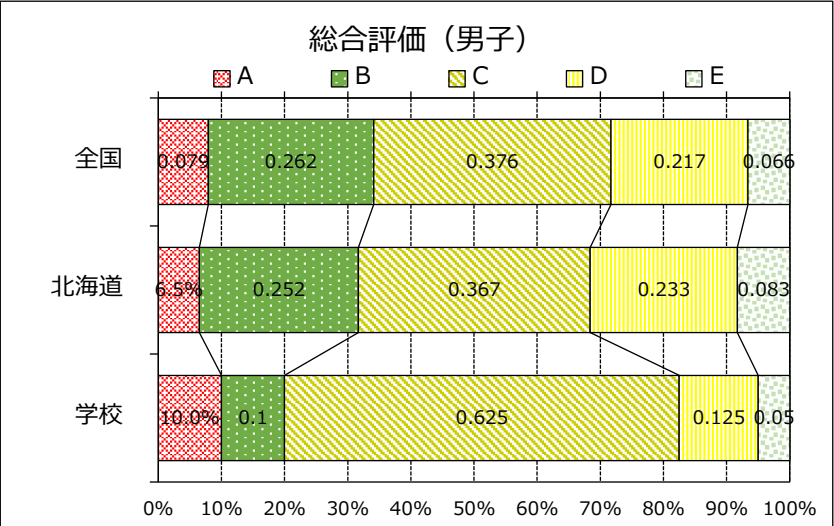
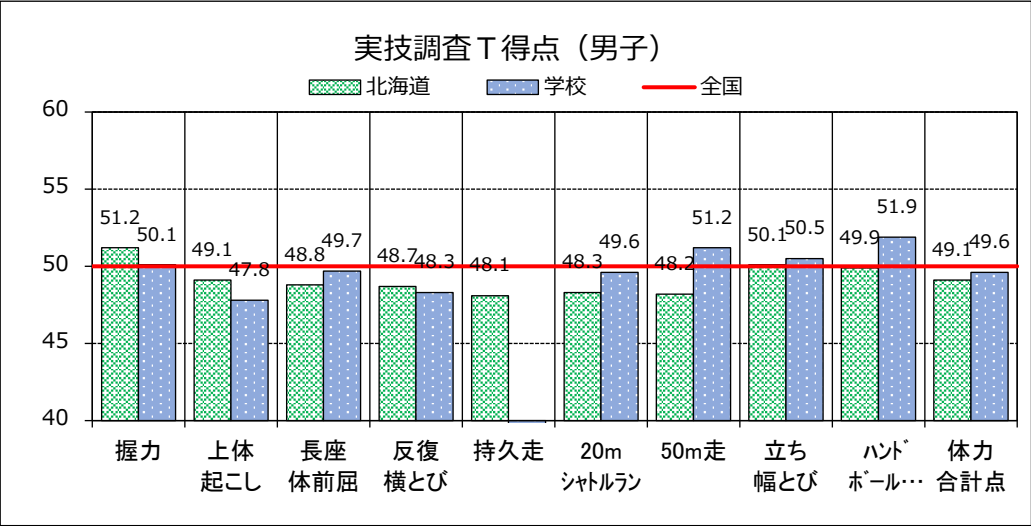


平成30年度 帯広市立帯広第二中学校 全国体力・運動習慣等調査結果に関わる考察

中学校 2年男子	握力(kg)				上体起こし(回)				長座体前屈(cm)				反復横とび(点)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	470,123	28.84	7.18	50.0	467,921	27.36	6.16	50.0	467,766	43.44	10.62	50.0	464,941	52.24	8.07	50.0
北海道	12,697	29.88	7.43	51.4	12,617	26.82	6.66	49.1	12,588	41.86	10.62	48.5	12,504	51.04	8.66	48.5
学校	47	28.96	7.16	50.2	47	26.53	4.62	48.7	47	42.85	11.11	49.4	46	51.89	7.05	49.6

中学校 2年男子	持久走(秒)				20mシャトルラン(回)				50m走(秒)				立ち幅とび(cm)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	226,938	392.65	64.13	50.0	310,163	86.06	24.62	50.0	461,310	7.99	0.86	50.0	464,258	195.62	28.09	50.0
北海道	3,400	407.40	74.41	47.7	10,885	81.26	26.44	48.0	12,408	8.18	0.99	47.8	12,485	195.61	30.12	50.0
学校	0				47	92.62	24.34	52.7	45	8.13	0.78	48.4	47	189.09	35.14	47.7

中学校 2年男子	ハンドボール投げ(m)				体力合計点(点)				総合評価(%)					
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	A	B	C	D	E
全国	464,200	20.55	5.71	50.0	434,083	42.32	10.18	50.0	434,083	8.4%	26.6%	37.3%	21.3%	6.5%
北海道	12,479	20.47	5.78	49.9	11,408	41.32	10.37	49.0	11,408	6.7%	25.6%	37.1%	21.9%	8.7%
学校	47	20.96	5.69	50.7	44	41.80	10.71	49.5	44	6.8%	27.3%	27.3%	31.8%	6.8%



①男子結果

《北海道・全国の平均よりも高い値となった項目》

20mシャトルラン ハンドボール投げ

《北海道の平均よりは高いが、全国の平均よりも低い値となった項目》

長座体前屈 反復横跳び 50m走

《北海道・全国の平均よりも低い値となった項目》

上体起こし 立ち幅跳び

※体力合計点では全国平均を0.5点下回っており、北海道平均を0.5点上回っている。

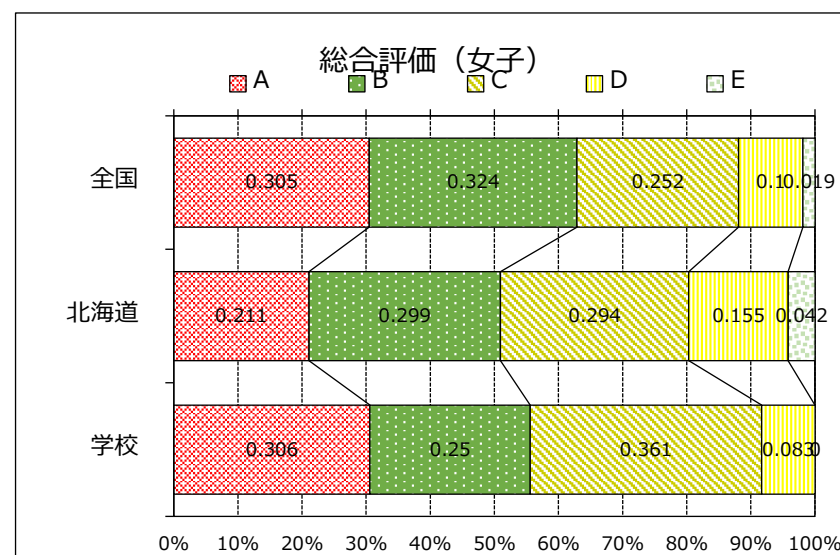
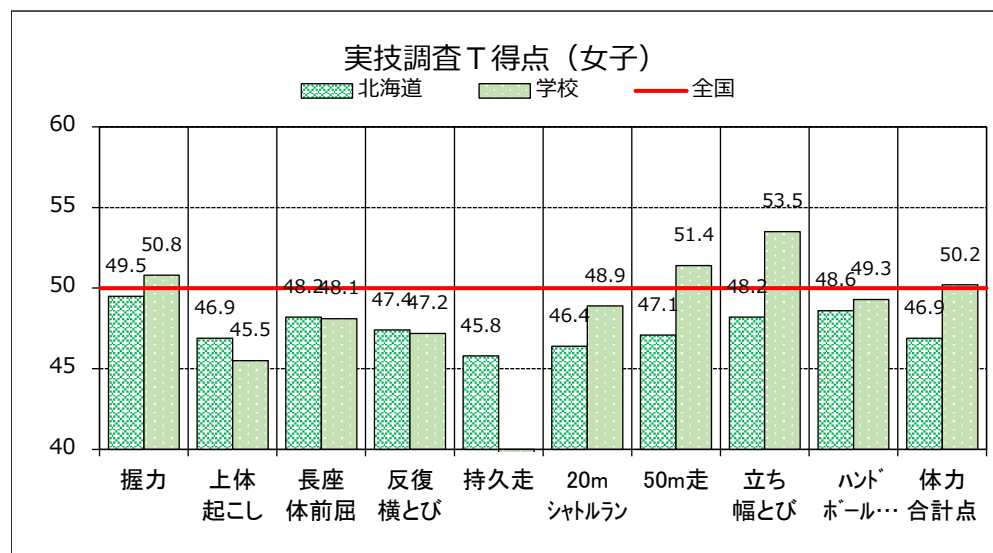
②分析と課題

- ・20mシャトルランは種目の特性により、回数で得点が決まることから、目の前の段階目標に向かってチャレンジできる。そのため、周囲の声掛けや励ましが実力発揮につながりやすい。また、ハンドボール投げでは、遠くにとばすための力をどうボールに伝えるかが重要となり、フォームや握り方に特化した取り組みが好記録へとつながった。
- ・長座体前屈、反復横跳びについては、全国平均を下回ってはいるが近い数値を示している。
- ・上体起こし、立ち幅跳び、50m走の結果から筋力、筋持久力、瞬発力、スピードに課題がある。

中学校 2年女子	握力(kg)				上体起こし(回)				長座体前屈(cm)				反復横とび(点)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	451,610	23.87	4.64	50.0	449,688	23.87	5.84	50.0	450,267	46.22	9.92	50.0	447,430	47.37	6.76	50.0
北海道	12,334	23.83	4.78	49.9	12,245	22.14	6.25	47.0	12,258	44.60	9.98	48.4	12,104	45.57	7.45	47.3
学校	43	24.67	3.82	51.7	43	22.74	4.11	48.1	43	44.40	9.22	48.2	43	47.02	5.22	49.5

中学校 2年女子	持久走(秒)				20mシャトルラン(回)				50m走(秒)				立ち幅とび(cm)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	215,754	286.85	42.95	50.0	296,546	59.87	20.33	50.0	442,528	8.78	0.79	50.0	446,446	170.26	24.41	50.0
北海道	3,040	304.68	51.66	45.8	10,412	52.25	20.94	46.3	11,918	9.04	0.89	46.7	12,070	165.60	25.43	48.1
学校	0				43	59.63	19.19	49.9	43	9.00	0.79	47.2	43	174.63	16.15	51.8

中学校 2年女子	ハンドボール投げ(m)				体力合計点(点)				総合評価(%)					
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	A	B	C	D	E
全国	446,992	12.98	4.17	50.0	419,330	50.61	10.98	50.0	419,330	32.6%	32.5%	24.1%	9.1%	1.7%
北海道	12,106	12.53	4.22	48.9	10,932	47.22	11.37	46.9	10,932	22.8%	30.7%	28.4%	14.3%	3.8%
学校	43	12.60	3.99	49.1	43	49.67	9.75	49.2	43	20.9%	46.5%	18.6%	14.0%	0.0%



①女子結果

《北海道・全国の平均よりも高い値となった項目》

握力 立ち幅跳び

《北海道の平均よりは高いが、全国の平均よりも低い値となった項目》

上体起こし 反復横跳び 50m走 20mシャトルラン ハンドボール投げ

《北海道・全国の平均よりも低い値となった項目》

長座体前屈

※体力合計点では全国平均を0.8点下回っており、北海道平均を2.3点上回っている。

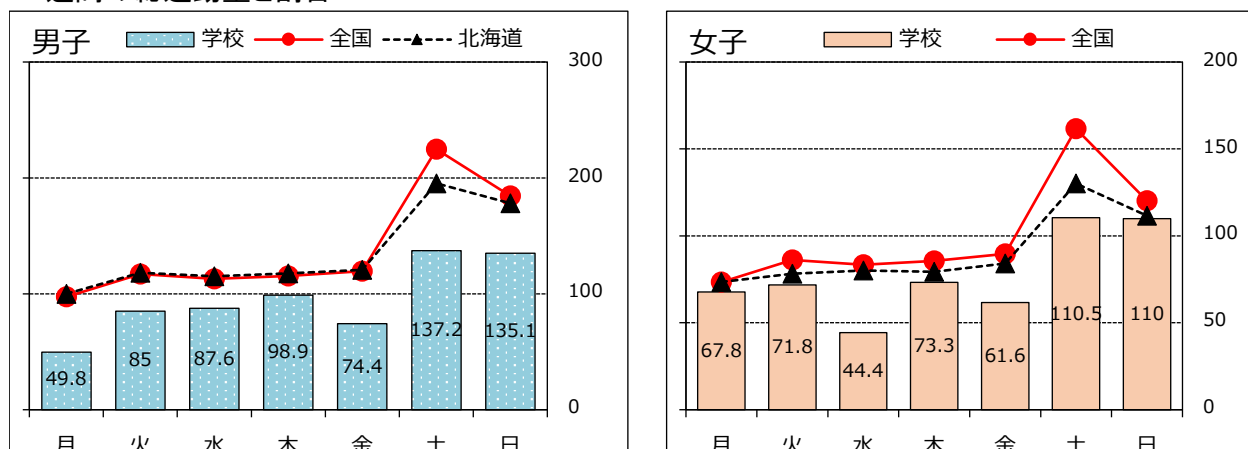
②分析と課題

- ・反復横跳び、20mシャトルラン、ハンドボール投げは全国平均を下回っているが、近い数値を示している。
- ・全国平均を大きく下回っている種目は、上体起こし、50m走、長座体前屈となり、筋力、筋持久力、スピード柔軟性に課題がある。

◎男女共通

- ・男女共通して全国平均を上回ったのは握力のみとなり、下回ったのは、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、50m走の4種目となった。
- ・男女共通して北海道平均を下回った種目はなく、体力合計点も上回っている。

一週間の総運動量と割合



男子	0分	1～59分	60～419分	420分～
全国	4.9%	1.6%	8.3%	85.2%
北海道	6.6%	2.3%	10.2%	80.9%
学校	4.3%	2.1%	8.5%	85.1%
女子	0分	1～59分	60～419分	420分～
全国	13.5%	5.9%	17.9%	62.7%
北海道	15.3%	6.7%	21.1%	57.0%
学校	23.3%	2.3%	11.6%	62.8%

○女子は一週間の総運動量が全道、全国の数値を下回っていることや体育の授業以外で全く運動をしない生徒が23%いることから、運動をする習慣をつけることが課題である。

今後の対策

- ①体力テストの結果分析から、生徒個々の課題を明確にして、各自に具体的な目標を提示し、意欲的に運動に取り組ませる。
- ②体育の授業において、柔軟性につながるストレッチ運動や、瞬発力の向上につながる体力づくり運動(筋力トレーニング、ダンス)をできるだけ多く取り入れ、継続的に体力の向上を図る。
- ③体育の授業におけるねらいの明確化と振り返り学習の適切な位置づけを行う。
- ④行事や生徒会活動の中にスポーツを通して交流できるイベントを取り入れる。体力アップ交流会など。
- ⑤運動を行う楽しさと同時に、心とのつながりを意識させるような保健体育の授業を行う。
- ⑥競争することで、より楽しさや意欲を高められることから体育祭・球技大会・アイスホッケー大会を計画的に取り入れる。
- ⑦